

ダイエー浄化槽 FM型

処理方式：凝集剤添加型膜分離活性汚泥方式

■特長

1. 安定した高性能処理

膜分離活性汚泥法と、凝集剤の添加を行うため高い処理性能を実現できます。また、処理性能は、設備の稼動開始日より確保され、かつ、活性汚泥の性状に左右されず安定しています。

2. 容易な維持管理

高度な管理技術は不要となります。また、活性汚泥濃度が高いため発泡が抑えられます。

3. 省スペース (コンパクト)

沈殿槽・汚泥濃縮貯留槽が不要となるために、第6第二号(流調タイプ)の75%程度のスペースで設置可能。

仕様

- ◎処理対象人員 (51~2000人)
- ◎処理水量 (10.2~256m³/日)
- ◎処理性能 (放流水質)

項目	評定値	認定値
BOD	5mg/L	10mg/L
COD	10mg/L	10mg/L
SS	5mg/L	-
n-hex	5mg/L	-
T-N	10mg/L	10mg/L
T-P	0.5mg/L	1mg/L

※設計条件：日平均汚水量 200L/人・日、流入BOD 200mg/L、排水時間 12hr

型式認定番号

51 ~ 500 5-12K-H-002 (基本型式)
501 ~ 2000 5-12K-H-003 (基本型式)
大臣認定番号・DW3N-8177

■処理フロー

